

ペンリレー

きんのペン、ぎんのペン、どうのペン

「一期一会」

小侯 寛 

もう今から20年以上も前、トム・ハンクスが主演した「フォレスト・ガンプ/一期一会」という映画を観たときのとてつもない感動は、若干歳を重ねた今になっても未だに忘れることができません。それはまるで、雷にでも打たれたかのような衝撃でした。果たせるかな、映画「フォレスト…」は、その年のアカデミー賞を総ナメ。劇中のセリフ「人生はチョコレートの箱、開けてみるまで分からない」に人生が象徴されるこの映画は、世界中で記録的な大ヒットを飛ばしました。

『一期一会』の出会いは、おそらくこの先、生涯に幕を下ろすまで続いていくのだらうと思います。一生に一度限りの出会い。「だったら、どうでもいい。」というのではなく、「一生に一度限りだからこそ、真剣に、そして今できる最高のおもてなしで相手と向き合いたい！」そんなふう生きていけたらと願っています。

「われ以外みな我が師」(吉川英治)。人生で出会う人は、大人であろうが子どもであろうが、若者であろうが老人であろうが、みんな「我が師」に値する人ばかりです。だから、今目の前にいる人を大切に…、今日という日を大切に…、今のいろいろな立場を大切にしながら、家族と関わり、友と関わり、地域と関わり、甲府21ワイズメンズクラブと関わっていきたくと思っています。

10年後、20年後、チョコレートの箱を開けたとき、どんな味のチョコレートに出会えるのか…ハラハラ・ドキドキです!



子どもひとりひとりの「時」に寄り添う

山梨YMCAチャイルドケア事業
ディレクター 中田 純子

コロナ禍3年目を迎える2022年。with コロナに加え、ひとりひとりが豊かに生き生きと生活できる地域共生社会の実現を目指す。それには、多様性を認め合い、自分らしさを見つめる事が大事とされる新時代の構築が必要となる。

全国のYMCAで進めるブランディングでは「子育て・子育て」の事業分野を強めている。山梨のチャイルドケア事業でも、これまで進めてきた0歳児から2歳児までの企業主導型保育園、未就学児対象の児童発達支援の乳幼児期。小学生対象の放課後等デイ

YMCA便り

どんなことにも感謝して、いつも喜んでいたい

山梨YMCA総主事 露木 淳司

新年あけましておめでとうございます。2021年も、無事一年を過ごすことができました。特にバザーとチャリティーランの2大イベントを、若干形を変えはしましたが、皆様のおかげで共に実現させることができました。

YMCAの事業活動としては、中央本館においては、南に隣接する空き家を借り受け、新たににじの家と称して、より多くの子どもたちを迎えられるようになりました。南西望みの家の近くでも中古家屋を借り受け、B館として中学生を受け入れられるようになりました。また、野の花保育園に0,1,2才児が入園するようになり、ようやく保育園らしい日常が営まれるようになっています。英語で生活する学童保育「キッズパラダイス」には16名の児童が入会しました。デイサービス「オリーブの木」も徐々にではありますが利用者が増えています。ウィズコロナではありますが、何とかやっていけるYMCAになってきました。この力をレジリエンスというそうです。早く終わらないかな、とか、元に戻らないかな、と気をもむより、今の姿をありのままに受け入れて、それなりの方策を講じて、笑顔で、当たり前のように日常を過ごす。マスクや消毒をしているおかげで、いつも冬になると流行るはずのインフルエンザにかかる人もあまり聞きません。どこへ行っても距離を置いて密にならないようにする習慣は、混雑が起きにくく、争い事も起きにくく、ゆったりとして過ごしやすい・・・など、みんなポジティブに受け止めれば、何も怖いものなどなくなると思いませんか。

聖書に「いつも喜んでいなさい。絶えず祈りなさい。どんなことにも感謝しなさい。」という有名な言葉があります。どんな逆境に置かれようとも、ひたすら祈り、感謝する。すべての試練をポジティブに受け止める、ということでしょうか。

2022年も皆様と共に、明るく楽しく元気に過ごしたいと、心から願っております。

今年もどうぞよろしく申し上げます。



- サービス、放課後児童クラブ、英語学童キッズパラダイスの学童期。中高生対象の放課後等デイサービス、高校生の居場所を目指す心理教育研究所の青年期。の充実と共に子どもたちと家庭のトータルケアが可能となる展開をしてきている。
- 2022年となった新たな年も引き続き、子どもたちの大切な「時」に寄り添い、多くの子どもたちとつながり、子どもを理解しそれぞれに合った支援に努めることができる事業の歩みを進めていこうと決意します。



みつかる。つながる。よくなっていく。




INTERNATIONAL
Chartered 1990
甲府21ワイズメンズクラブ
プリテン委員長 水越正高

THE SERVICE CLUB OF Y.M.C.A.
THE Y'S MEN'S CLUB OF KOFU 21

2022年1月11日(火) 発刊

〒400-0032 山梨県甲府市中央3丁目10-7
山梨YMCAグローバルコミュニティセンター
☎055-235-8543 fax055-235-8553
Mail kofu21@googlegroups.com

- 国際会長主題: "Y's Men with the world" (世界とともにワイズメン) キム・サンチェ (韓国) スローガン "Heal the World with Love & Dignity" 「愛と尊厳で世界を癒そう」
- アジア太平洋地域会長主題: "Make a difference beyond the 100th" 大野 勉 (神戸ポート) スローガン "Be healthy!" 「健康第一!」
- 東日本区理事主題: 「私たちは次の世代のために何ができるか?」 "Think for the next generation". 大久保知宏 (宇都宮) スローガン 「絆を深めるとき」 "We are stronger together than we are alone"
- あずさ部長主題: 「道を拓く〜愛と協力によって」 長谷川 あや子 (東京八王子)
- 甲府21クラブ主題: 「地域貢献を活力に!」 "Fundraising through Community Service!" 米長晴信

甲府21ワイズメンズクラブ
2022年1月会報
E F / J E F
week 4 you

〈今月の聖句〉

一致の勧め

さて、兄弟たち、わたしたちの主イエス・キリストの名によってあなたがたに勧告します。皆、勝手なことを言わず、仲たがいをせず、心を一つにし思いを一つにして、固く結び合いなさい。

【コリントの信徒への手紙 一 一章 10節】

選者 野々垣 健五

新年 会長あいさつ

「楽しく、前向きに!」



甲府21ワイズメンズクラブ会長
米長 晴信

11月はバザー、チャリティーランと続き、時間が限られている中でほとんどの会員、メネットの皆様にご協力いただき、大成功を収める事ができました。皆様の明るさ、熱気で来場者を心地よく迎える事ができたと思います。本当にありがとうございました。

デルタ株との戦いが収束したと思われた矢先、「オミクロン株」の台頭でまた世界的にコロナ対策が強化されつつあります。まずは水際対策という事で空路の入国制限が行われていますが、この記事をご覧になる頃には地域単位で飲食店等の利用制限も設けられているかもしれません。そのような中で、全員が安心して各種イベントに参加できるよう、ウィルス関連情報の収集とその対策をしっかりと講じてまいります。野々垣理事長が常日頃おっしゃるように、「明るく、楽しく」ワイズ活動ができるような運営を心がけてまいります。

早いもので、今年度の折り返し地点を迎えました。甲府21として、必要以上に萎縮せず、みんなで楽しく活動できるように更なる活動計画を立ててまいります。卓話の講師案、地域貢献活動の提案、例会やイベントへのゲストのお誘いなど、ご要望やご意見をどしどしお寄せください。よろしくお願ひいたします。

〈新春合同例会プログラム 1月11日(火)〉

【敬称略】

【新年合同例会(第一例会)プログラム】

日時 2022年1月11日(火) 18:30

会場 岡島ローヤル会館

〈第1部 例会〉

- | | | | |
|-----|---------------|----------|----------|
| | 司会 | 甲府21 | 小侯寛書記 |
| 1. | 開会点鐘 | 甲府21 | 米長晴信会長 |
| 2. | ワイズソング | 奏楽 | 荻野優子 |
| 3. | ワイズの信条 | 甲府21 | 米長晴信会長 |
| 4. | 今月の聖句 | | 野々垣健五 |
| 5. | 会長あいさつ・ゲスト紹介 | 甲府21 | 米長晴信会長 |
| 6. | ハッピーバースデー | | |
| 7. | 卓話者紹介 | 山梨YMCA | 露木淳司総主事 |
| 8. | 卓話「ワイズメンとの協働」 | 日本YMCA同盟 | 田口 努 総主事 |
| 9. | 質疑応答・謝辞 | | |
| 10. | 諸報告・アピール | | |

~~~~~休憩・写真撮影~~~~~

〈第2部 懇親会〉

- |     |              |          |        |
|-----|--------------|----------|--------|
| 11. | 食前の折り        |          | 駒田 勝彦  |
| 12. | 乾杯           | 次期東日本区理事 | 佐藤重良   |
| 13. | 会食(ワイズディナー)  |          |        |
| 14. | 新入会員紹介、クラブPR | 両クラブ     |        |
| 15. | 太神楽(だいかぐら)   | かがみもち    | のみなさん  |
| 16. | ニコニコボックス     |          |        |
| 17. | YMCAの歌       |          |        |
| 18. | 閉会にあたり、閉会点鐘  | 甲府クラブ    | 石川和弘会長 |

《1月の誕生者》

Happy Birthday!

- |               |              |
|---------------|--------------|
| <メン>          | <メネット>       |
| 小澤 公紀 (1/1)   | 清藤 和子 (1/11) |
| 興石 三鈴 (1/2)   | 山口 茜 (1/15)  |
| 平沢 雅人 (1/16)  | (敬称略)        |
| 鈴木 美穂子 (1/26) |              |



【例会報告】



2021年12月例会報告 クリスマス例会(第一例会)  
 日時 2021年12月19日(日)  
 会場 岡島ローヤル会館  
 12月第一例会は、恒例のクリスマス例会として開催されました。昨年は新型コロナウイルス感染症の影響で中止を余儀なくされましたが、本年は全国的に感染状況も落ち着いた状況の中で、2年ぶりの開催となりました。  
 会は2部形式での開催となり、第1部は野々垣健五ワイズの司会進行により、日本基督教団甲府中央教会の小林久美牧師様の奨励の時間の他、田中美緒様の伴奏による杉田博子様のクリスマスソング独唱など、厳かで神聖な雰囲気の中での内容となりました。  
 第2部は一転、赤澤奈美ワイズ率いるバンド「JoJo」とFUJISAKURA塾の子どもたちとのコラボによるオープニングパフォーマンスを幕開けに、賑やかな懇親会の場となりました。第2部のメインは恒例のチャリティーオークション。市川将来実行委員長を始め、赤根学・水越正高・赤澤奈美・古屋秀樹の各実行委員が力を合わせて会場を盛り上げました。会員の皆様のご協力をいただいた沢山の献品によるチャリティーオークションは10万円近くの収益を上げ、甲府21クラブのパワーを感じさせる取り組みでした。  
 ★参加者数46名  
 (参加メン:32名、メネット:5名、ゲスト:9名)



ファッションリーダー 奈良田さん

2021年12月第二例会報告



日時 2021年12月7日(火) 18:30~  
 会場 山梨YMCAグローバルコミュニティーセンター  
 ※ 通常開催(一部Zoom参加)  
 ●委員会報告...ブリテン委員会、DBC・IBC委員会、TOF・BF・EF委員会、EMC委員会より、要請事項・告知事項・報告事項等の連絡。  
 ●諸報告...  
 ①クリスマス例会についての確認と献品のお願い  
 ②合同例会についての開催概要(案)の提示  
 ③12月8日の「祈りの輪」への参加について  
 ④ゲスト紹介:清水理香子様(宮岡宏実ワイズ紹介)  
 ⑤その他...落語会の件、Xmasケーキの件、杉田博子コンサート等の件、ヴァンフォーレ甲府応援の件  
 ★参加者数32名  
 (会場参加メン:24名、zoom参加メン:7名、ゲスト参加1名)

《12月例会出席者》

|        |             |
|--------|-------------|
| 会員数    | 51名         |
| 例会出席者数 | 38名(メネット5名) |
| 出席率    | 75%         |

クリスマス例会 レポート

甲府21ワイズメンズクラブが誇る2大イベント「バザー」「チャリティーラン」が無事に終了し、そのご褒美のように企画されたクリスマス例会は、昨年は中止という中、待望の開催となりました。  
 イベントは礼拝をメインとした厳かな1部と、歓談と会食、そしてクリスマスにぴったりの歌が織りなす楽しい2部構成となりました。  
 一部では、ソプラノ歌手である「杉田博子」様の透き通る歌声と「田中美緒」様ピアノの演奏を交え、アヴェ・マリアを含む3曲を披露、小林牧師様の受胎告知をベースとした「奨励」を賜り、聖なる夜にふさわしい会となりました。  
 2部では、「FUJISAKURA 塾」と赤沢ワイズ結成のユニット「JOJO」による歌と演奏が披露され、会場は、その歌声と可愛らしさに拍手にも熱がこもりました。  
 1部ではその他に、日頃よりYMCAの活動に並々ならぬお力をいただいております沼田夫妻に、感謝状と記念の花を贈呈いたしました。

感染対策を徹底する中で実施された久しぶりの会食では、アクリルパネルがあるものの、久しぶりに互いの距離を近づけながら、一年間の労いの言葉をかけあっているのが印象的であり、改めて、人と会い食事を共にして、話をすることの喜びを再確認する機会となりました。

過去最大規模ともいえるチャリティーオークションでは、多くの献品が集まりました。  
 赤根ワイズ・市川ワイズの司会により、みるみるうちに落札される様子は圧巻です。  
 目標金額を大きく達成することができたのも、多くの献品を持ち寄ってくださった参加者の皆さまと、落札者の皆さまのおかげで御座います。改めて感謝申し上げます。  
 実行委員長・役員の皆様もお忙しい中、会の開催準備と運営にご尽力くださりありがとうございます。来年もクリスマス会が楽しみです。  
 ブリテン委員長 水越 正高



飯田剛さん(左) 鎌田 巖さん(黄色)



日本基督教団甲府中央教会の小林久美牧師様



沼田ご夫妻様 お世話様になりました



FUJISAKURA-塾のみなさん



清藤城宏さん(左)と薬袋勝さん



赤澤NAMIユニット「JOJO」



山梨YMCAの皆さん左から中田さん、福田さん、露木さん



2021年ベストショット思い出の一枚

| 項目      | ニコニコボックス | バザー収益金   | クリスマスオークション |
|---------|----------|----------|-------------|
| 目標値     | 250,000円 | 100,000円 | 50,000円     |
| 12月の合計  | 15,750円  | 270,263円 | 92,000円     |
| 12月末迄累計 | 106,588円 | 270,263円 |             |
| 達成率     | 42.6%    | 270.2%   | 184.0%      |

尚、今月のニコニコは(株)良味様よりXmasケーキの販売購入に対する謝礼としてご寄付いただきました。皆様のご協力に感謝いたします。

東日本区では、ワイズ紹介スマホページをスタート致しました。我々の組織について、動画も入れたページです。入会されて間もない方も、そうでない方も。ワイズってなんだろうを是非ご覧になってみてください。



今年一年、いろいろありました!